



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

1628号

会 長 石川健次 会長エレクト 横澤 創
副 会 長 古都 清 幹 事 橋本日吉
会報委員会 松崎正実 中島康次郎 阿萬正巳
例 会 場 八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)

事 務 所 大和市大和南2丁目1番1号
大和中央ビル301
TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
E-mail: naka-rc@jcom.home.ne.jp
URL: http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」
RI 会長 カルヤン・パネルジー

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

ロータリーをもっと楽しむために、
ロータリーをもう一度見直そう！

【本日のプログラム】6月21日 卓話「一年を顧みて」石川 健次 会長・橋本 日吉 幹事
【次回予告】7月5日 挨拶「就任にあたり」横澤 創 会長エレクト・入江 公敏 副幹事

【第1623例会】平成24年6月14日(木) 【司会SAA】山崎 賢二 君 【斉唱】「それこそロータリー」
【ソングリーダー】辻 彰彦 君

会長の時間 石川 健次 会長

原嶋会員よりご挨拶があります。

「先日の母の葬儀は、弟と私の会社と原嶋家の合同葬となりました。クラブの皆様には大変お世話になりました。」



次年度の準備が着々と進んでいます。横澤年度には奉仕事業の一環として、大和市の法定耐用年数を過ぎた「救急車」を途上国へ送る計画があるそうです。

事業自体は来年3月頃の予定ですが、6月11日(月)にその救急車を贈呈して頂く「確約」を取るために、現年度の会長として消防団長の北島さんと同行し、大和市長と消防長にご挨拶に行き、市長室にて依頼状をお届けしました。

大和市の広報にもなり、市民の税金で購入された救急車が退役後も途上国で有効に活用されることを説明致しましたところ、市長も消防長もロー

タリーのこの国際的な事業に非常に興味を持たれたようで、全面的な協力をお約束頂きました。

先日、会員の棚卸しカードの提出のお願いをしましたが、今回のように会員の中に奉仕事業に関係する役職の会員があられると、交渉や調査が通常では考えられないほどスムーズにいくものだとあらためて実感しました。

RIの資料によれば、4月末時点の集計では世界でも日本でも会員数は確実に減っているようです。(日本RTN: 87,628人、世界RTN: 1,194,855人、日本人RTNの割合: 7.3%)

第2780地区では増強純増目標250名を掲げ、4月末現在の10ヶ月間で、入会159名(内女性16名)、退会89名(内女性3名)で、純増70名(内女性13名)となっています。

森DGは会員増強での女性会員の比率を強く意識されておられ、先日 女性会員の調査もしております。地区内女性会員数163人。平均年齢は49.8歳。最年少25～最高73歳。

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 1名(敬称略)
39名	37名	97.37%	86.84%	6名	梅野

女性会員の入会の経緯は、会員の紹介・推薦以外に、家族が現役ロータリアン、財団学友、元GSE、物故会員の配偶者や事業継承者、元会員の代わりに配偶者が入会、ロータリーの理念や奉仕活動に共鳴して興味を持ったなどが興味深いところではあります。

地区として、会員数が増えたことは喜ばしいことですが、冒頭に申し上げたように、全世界的な景気の低迷もあり、会員の減少傾向はしばらく止まらないと考えられます。

そこに危機感を持ったのか、近年のRIはロータリーの基本を崩すような方針を連発しています。一業種一人制、出席の形骸化、Eクラブの設置等々を実施していますが、今のところ増強に繋がる効果は薄いようです。

時代に迎合するように、大衆受けする「奉仕の結果」だけを求めて、果たしてロータリーの魅力が高まるのか疑問です。何かロータリー哲学という精神的な支柱が少し揺らいでいるような気がします。

先週の会長の時間でお話したように、「親睦と奉仕のバランス」がロータリーの最大の価値だと思います。

ロータリー理念の追求という共通の目標を持ち、普段から会員相互の親睦を深めて、奉仕活動に参加しながら、居心地の良いクラブライフを楽しむという「ロータリーの原点」に立ち返ることが、今は必要なことに思えます。

幹事報告 橋本 日吉 幹事

- ①6/28(木)は取り止め例会となります。お間違いない様をお願いします。
- ②ハイライト米山147を回覧いたします。
- ③本日例会終了後、第12回理事役員会を開催いたします。

委員会報告

皆出席 出席委員会 郡司 守 副委員長

皆出席10年 橋本 日吉 君

お祝いの方々

親睦活動委員会

北砂 明彦 委員

会員誕生日

後藤 定毅 君

6月11日



第8回クラブ協議会

『年度終了にあたり』

石川 健次 会長

クラブ計画書の順ですと、会長に続いて幹事が報告すべきところではありますが、次週にご挨拶の機会がありますのでそれに代えさせていただきます。



それでは、順に発表をお願いします。

◆会計 担当役員 神作 彰

本年度は、4名の方に入会して頂き、一般会計、奉仕会計とも予算通りに推移しました。

◆クラブ管理運営委員会 担当役員 古郡 清

ロータリーの基本は例会と会員の親睦であるという石川会長の考えのもと、魅力あるクラブを管理、運営するために各委員会と協力して活動しました。

7月のフォーラムでは架空のRCの現状と問題点を提起し、30分という短い時間でしたが、問題点の解決方法など討論をし、その結果をまとめて発表をして頂きました。

(イ) R情報・クラブ研修委員会

①館盛 道明 委員長

活動方針

2011～2012年度、石川会長のテーマは「ロータ

リーをもっと楽しむために、ロータリーをもう一度見直そう！」のスローガンの基、ロータリー活動がスタートいたしました。

ロータリー情報委員会は本年度よりクラブ研修委員会を加えての委員会になり、活動の範囲も多彩になり、クラブ研修リーダーと共に活動を展開した次第です。

当委員会は、運営方針の一つで、地域社会にロータリーに関する情報を広め、活動を広報する事を目的と致しました。

活動報告

入会5年未満の会員を対象にロータリーの基礎知識を学ぶために、後藤PGの見識ある話しを伺い、また本年度石川会長のロータリー活動に掛ける情熱ある映像を含めたお話等、意義ある活動が出来たと思います。

新会員研修委員会の開催は、平成23年9月22日(木)18時より、定方寺にて開催。出席者は館盛道明委員長、後藤定毅研修リーダー、藤塚勝明委員、石川健次会長、北島照介君、阿萬正巳君、辻彰彦君、引田俊一君、北砂明彦君、以上9名にて開催いたしました。

平成24年2月20日(木)18時より、第2回研修会を出席者多数にて開催いたしました。

②後藤 定毅 リーダー

クラブ研修リーダーとして館盛委員長と活動をともにしてきましたが、十分役に立てたかどうか反省しています。ただ委員長が曹洞宗の教えを先々週説かれましたが、改めて人を創るというロータリーの基本と共通するものがあるように感じますし、新しい元気な会員が増えており、次年度も研修リーダーの役目があるようですので、ともに楽しくロータリーを勉強して行きたいと思います。

(ロ) クラブ会報委員会 松崎 正実 委員長

本年度は機器操作が苦手な委員長でもできるという実績を作りました。そのために、会報作成は

藤原さんをお願いし、校正を私が担当しました。

会報作成作業にあたり、各委員の役割分担もうまく行き、さらに北砂会員には他の委員会でありながらお手伝い頂き感謝いたします。報告、発言等につきましては原稿の提出をお願いしたところ、殆どの方が快く提出してくださいました。

クラブの例会記録として保存できるよう紙面を作成して参りました。

(ハ) プログラム委員会 山崎 賢二 委員長

本年度は会長の方針でもあります「会員研鑽の年」を意識してプログラムの編成にあたりました。皆様のご協力により一年間大禍なく消化することができました。皆様には多々失礼もあったことと思いますが、ご容赦くださるようお願い致します。

(ニ) 親睦活動委員会 岸 幸博 委員長

今年度は、北島副委員長、阿萬委員、辻委員、岩松委員、引田委員と6名でスタートしました。北砂君、富澤君、石川君、橋本君と若く元気な方が入会し、親睦委員会に配属され、8月「マンマミーア」鑑賞、12月「クリスマス会」、4月「川越散策」と、お祝いの懇親会を担当させて頂き、親睦委員会全員参加で出来ました。また多くの会員、ご家族の方に参加頂き、ありがとうございました。

(ホ) スマイルボックス担当委員会

横沢 創 委員長

皆様のお陰をもちまして、本日6月14日現在で1,449,050円。予算150万円に対して96.6%の達成率でございます。

残り1回の最終例会で、予算が達成できます様、皆様に最後のお願いを、上田副委員長共々致しますので、どうぞ宜しくお願い致します。

(ヘ) 出席担当

岩松 薫委員長

代読 郡司 守 副委員長

今年度実績7月～5月の平均出席率は88.49%

でした。前年度は87.15%で、若干ではありますが前年を上回っております。ありがとうございました。

大変にお忙しいとは存じますが、メイクアップを利用して出席率のアップを図って参りましょう。

◆会員増強・会員維持委員会 担当理事

梅田 秀雄 委員長

副委員長に入江君、そして委員に原嶋君の3名で行って参りました。

今年度は5名純増して、会員数40名を目指しましたが、残念ながら、目標には一步届きませんでした。皆様のご協力によりまして、4名の有能な方々に入会して頂きましたので、大変良かったと思っております。

(イ) 職業分類担当 中西 功 委員長

年度始めの計画を恙無く実施いたしました。

(ロ) 会員選考担当 郡司 守 委員長

本年度委員会を担当して、幹事の持ち回り推薦状にサインしたのが、3名分だったかと思えます。残念ながら本来の選考をする時間的余裕が無いのが実状です。先々考を。

◆会場監督（SAA） 鈴木 洋子 委員長

今年度はビジター、ゲストの方に対して礼節を持ってあたる様努めました。親睦委員会に協力をお願いし、エレベーター前についていただく事もお願い致しました。前半はスムーズにいかない事もありましたが、だんだん目標に近づく事が出来たと思えます。

反省点としてはロータリーソング時にもたもたする事がありましたので、プレイヤーの操作できる方を増やした方が良いと思えます。

◆奉仕プロジェクト委員会 担当理事

藤塚 勝明 委員長

非常に重要なポストという認識が当初からあり

ましたが、委員長としての資質が欠けていたのか、システムがうまく機能しなかったのか、あるいはその両方に原因があったのかも知れませんが、調整出来ませんでした。

次年度はシステムが変更されるようですので期待したいと思います。

(イ) 職業奉仕担当委員会 藤塚 勝明委員長

職業奉仕の理念を理解するという目標の下に、昨年10月にフォーラムディスカッションを行いました。十分な準備もできず、どれほど理解されたか自信はありません。

職場見学なども計画しましたが、実行なしで年度が終了しました。従いまして予算についても未消化であります。反省のみであります。

(ロ) 社会奉仕委員会 飯田 豊太委員長

活動方針としては、2780地区全体として東日本大震災に対し援助活動を行うという事で、各ロータリーで現地に援助物資を運んだり、我がクラブとしては奉仕プロジェクトとして何度か義捐金を募り援助活動を行いました。

地域活動としては、10月に大和自動車学校の入江氏、運送業界の神作氏、古郡氏の協力のもと、「カーフェスタ」と銘打って高齢者交通安全教室を行い、実際の衝突実演等交えて行いました。

次に社会奉仕委員会として、大和市福祉協議会の活動に積極的に参加協力をし、平成24年3月に「大和まごころセンター」に玩具、敷物、パーテーション等不足している物品を寄贈致しました。

次に「第35回大和市民祭り」において、社会奉仕委員会として会場整備部会の部会長という役を仰せつかり、地域ボランティアと市職員の協力を得て、ごみ資源回収、駐車場、駐輪場整備と高校生会場巡回等の活動を行ってまいりました。

(ハ) 国際奉仕担当委員会 高橋 政勝委員長

今年度は一点集中的な国際奉仕活動計画を立

てましたが、結果は①を除いて実現出来ず未実施に終わりました。

①姉妹クラブである東慶州RCとの親善と交流については、昨年11月17～18日に来日され、大阪にて交流を深めることが出来ました。更に6月28日には東慶州RC会長離就任式に14名で出席予定です。

②世界社会奉仕(WCS)活動の計画を立てました。インドネシア・ボゴールRCと東慶州RCとのマッチンググラントを参考にしようとしたが、既にこのプロジェクトは終了となりました。方向を変え、国も変えタイ国を活動の場所とし検討しましたが、実現出来ませんでした。

反省として何年前から計画を立て、取りかかりをつけて計画をすることが必要です。

参考ですが東慶州RCは今年度ベトナム・ホーチミン市にあるアメリカ医師団のRCとのマッチングで口唇口蓋裂の手術を援助する事になりました。(地区が主催で実施するそうです)

次年度は救急車を海外に贈る話が出ています。次年度に協力をして行きたいと思います。

(二) 姉妹クラブ友好担当

青柳 文四郎 委員長

東慶州RCとの友好関係を維持して行きます。

今回、先方の国際奉仕委員長と訪日の際の共同移動例会等について協議したいと思います。

(ホ) 新世代育成担当委員会 中西 功委員長

年度初めの計画通り、RI推奨プログラムRYLAと交換留学生制度、及びインターアクト、ローターアクトに関する3回のクラブフォーラムを実施いたしました。卓話者に関しては、地区委員長級の招聘を予定してありましたが、直前ガバナー在籍クラブという思惑がらみでか実現せず残念でした。ただ後藤直前ガバナーからは、各テーマに関する地区最新情報を頂きありがとうございました。

◆ロータリー財団委員会 担当理事

小柳 智裕 委員長

活動方針

ロータリー財団が2013年7月から世界全地区で新制度に移行します。新制度は「未来の夢計画」です。

新制度移行に伴う準備をいたします。

実施内容

①「未来の夢計画」の目的や内容等の理解を深める為、地区のロータリー財団、山田副委員長に「未来の夢計画」についての卓話をして頂きました。

②年次寄付の目標達成に全員で取り組みました。年次寄付一人当たり180ドルに対し137%のご協力を頂きました。

恒久基金につきましては石川健次会長・橋本日吉幹事にご寄付を頂きました。

そして、東日本震災復興基金一人当たり100ドルに対し148%のご協力を頂きました。

皆様、ご協力ありがとうございました。

(イ) 米山奨学委員会 高橋 清 委員長

①米山奨学金として一人当たり2万円を目標とさせて頂きましたが、1,067,750円、152.50%、目標を達成する事が出来ました。会員の皆様のご協力に感謝致します。

②米山記念奨学生、中国国籍の金紅月さん(神奈川大学在学)にお出で頂きまして「故郷の発展を願って」と題して卓話をして頂き、米山記念奨学に対する理解を深めて頂きました。

③会員への広報につきましては、2011年9月12日地区主催で開催されました「米山奨学セミナー」に参加し学んだ事柄を会員へ広報して、米山奨学に対して理解をして頂きました。

④米山奨学生、斉忠良さんを4月より当クラブにてお世話しております。平成25年3月まで会員の皆様のご協力を宜しく願います。

◆クラブ広報委員会 担当理事

中島 康次郎 委員長

活動方針

RIテーマをクラブのPR活動に反させ、会員同士だけでなく対外的な理解も深められるように努めました。

実施計画

- 1) 効率のよい環境作り
- 2) 相互理解の創出
- 3) 効率良い情報提供

対外的にどれだけ当クラブをPRできたかがポイントです。

(イ) 広報・雑誌委員会 中島 康次郎委員長

活動方針

情報を注視し対外的に情報の提供に努めました。

実施計画

- 1) 会員の義務として「ロータリーの友」の案内をしました。
- 2) 筆者の理解に努めました。
- 3) 各奉仕の情報を提供しました。

(ロ) IT担当 辻 彰彦 委員長

活動方針

情報発信環境の構築。

実施計画

クラブのホームページの刷新をしました。今後は具体的な各委員会等が活用しやすい環境の構築が必要です。

◆ゴルフ同好会 阿萬 正巳 委員長

今年度は北島会員にご協力頂き、6月5日にゴルフコンペを開催いたしました。しかし、11名の参加では寂しいので、またご協力をお願い致します。

◆ソングリーダー 北島 照介 委員長

一年間、ご協力ありがとうございました。

★内容は下記からダウンロードできます。

files.me.com/nakajima22/fhz9wk.mp3



スマイルボックス 上田 利久 副委員長

本日¥15,000 累計¥999,050

石川 健次 会長・橋本 日吉 幹事

本日は、第8回クラブ協議会となります。「年度終了にあたり」です。宜しくお願いします。また今年度残り例会1回となりましたが、最終回まで皆様宜しくお願いします。

横澤 創 君

次年度理事、役員の皆様、いよいよ出発まで2週間余りとなりました。クラブ計画書のゲラ刷りが出来たので、来週までに校正をお願い致します。

橋本 日吉 君

皆出席を祝って頂き、ありがとうございます。やっと何とか土俵にのりました。…あきらめていました。

後藤 定毅 君

誕生日祝いをありがとうございます。あと少しで70歳になる年齢になりました。良く生きてこれたと思って、スマイル!

原嶋 賢一郎 君

母の葬儀ではありがとうございました。無事にとりおこなう事が出来ました。皆様のご協力感謝しております。